

大会名称: **東日本大震災復興支援
第10回全日本社会人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **酒田市国体記念体育館 Cコート**

試合区分: **No. 205 女子 準決勝**

期 日: **2014(H26)年11月3日(月)**

主審: **山田 俊**

開始時間: **09:30**

副審: **嶋崎 貴, 田中 智也**

山形銀行		○	18 - 8 16 - 13 17 - 8 19 - 20 - - -					●	ストレッチ						
(実業団1)		70						49	(クラブ1)						
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		相澤 妹佳	0	0	0	0	0	0	*	花田 有衣	7	0	3	1	3
5	*	佐藤 綾香	20	2	6	2	2	3		小磯 典子	-	-	-	-	-
6	*	赤川 愛	9	0	3	3	1	4		武藤 里衣子	2	0	1	0	2
7		熊谷 菜奈	3	1	0	0	1	5		永田 睦子	-	-	-	-	-
8		渋谷 実菜子	11	0	5	1	3	6		松本 有方	5	1	1	0	0
9	*	佐藤 優香	12	0	2	8	1	7		林田 明佳	5	1	1	0	5
10	*	阿部 愛美	3	1	0	0	1	8		二宮 可南子	2	0	0	2	2
11		青山 彩七	6	0	2	2	3	10	*	大倉 悦子	0	0	0	0	3
12		中村 早希	4	1	0	1	1	11		兼頭 沙樹那	11	1	4	0	1
13		岩井 萌	-	-	-	-	-	12	*	下田 弥生	4	0	2	0	3
15	*	倉永 あずさ	2	0	1	0	1	13	*	鷲尾 真優美	3	1	0	0	1
								14		菊川 仁美	-	-	-	-	-
								15	*	川上 聖子	10	0	4	2	2
								16		坪田 朋子	-	-	-	-	-
								17		深江 真美子	-	-	-	-	-
								18		石丸 実佳	-	-	-	-	-
								20		松木 結香	0	0	0	0	1
コーチ		福島 雅人 / TEAM						コーチ		太田 京子 / TEAM					
		合計	70	5	19	17	14			合計	49	4	16	5	23

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

1P: ストレッチの3-2ゾーンのディフェンスに対し、山形銀行はマンツーマンディフェンスで試合が始まる。ストレッチのゾーンディフェンスに対し、山形銀行はインサイドを中継しながらディフェンスを崩し、オフェンスリバウンドにも積極的に絡み得点を重ねる。ストレッチはスクリーンプレーを使いながらディフェンスを崩そうとするが、なかなか得点に結びつけることができない。2-10の8点リードされた時点でタイムアウトを取るも、流れは変わらず、8-18で1P終了。

2P: ストレッチ#15川上の連続得点でリズムをつかみ反撃するが、差はなかなか縮まらない。対する山形銀行は残り5分でディフェンスを2-3ゾーンに切り替え、相手に主導権を渡さず#8渋谷、#5佐藤、#9佐藤の連続得点で17-31と差を広げる。残り1分でストレッチの#0花田と#15川上が連続得点で反撃するも、21-34で2Pを終了。

3P: ストレッチはディフェンスで相手のミスをおうするが、リバウンドを支配することができず、相手に得点を許す。山形銀行は、#15倉永のディフェンスの裏をつく攻撃を巧みに使い得点を重ねる。また、オフェンスリバウンドを制したことで、相手に攻撃のチャンスを渡さない。29-51で3P終了。

4P: ストレッチはインサイドを中心にディフェンスを固めオフェンスのリズムを崩そうとするが、山形銀行はその裏の動きを巧みに使いながらインサイドアウトのバランスのいい攻撃を繰り返す。ストレッチも#11兼頭や#12下田のドライブで攻撃するも山形銀行の高さに阻まれる。最後まで冷静にパスを回しチャンスをつくった山形銀行が終始リードし70-49で決勝に進んだ。